

井上周三教授関係資料抄（五訂稿）

（令和 4（2022）年 7 月 6 日（水）現在）

（補訂経緯）

HP 初出: 平成 28（2016）年 2 月 6 日（土）初稿作成

平成 28（2016）年 2 月 11 日（木）改訂稿作成

（表題を「井上周三教授（改訂稿）」に変更。矢田一男氏追悼文等追加、一部補正）

令和 3（2021）年 11 月 1 日（月）三訂稿作成

（表題を「井上周三教授関係資料抄」に変更。レイアウト変更。【参考 HP】追加。）

令和 4（2022）年 4 月 1 日（金）四訂稿作成

（一部補正し、『CD 版 宮崎道三郎博士・小林宏先生・西村稔先生・高橋由利子先生略年譜・著作目録【参考篇】【附篇】一ローマ法・法制史学者著作目録選一』（令和 4（2022）年 4 月 1 日刊）に収録した。）

令和 4（2022）年 7 月 6 日（水）五訂稿作成

（一部補正）

〔目 次〕

1 はじめに	1
2 『早稲田大学法学部会誌』第三号記載内容	2
3 早稲田大学リポジトリ（DSpace@Waseda University）	3
4 追加諸記事	4
【参考 HP】	5
【関連 HP】	7

1 はじめに

昭和初期に早稲田大学法学部のローマ法（羅馬法）担当者であった井上周三教授（? ～1934、享年 37）については、平成 9（1997）年に『日本ローマ法学四先生略年譜・著作目録（初稿）』（平成 9（1997）年 3 月 27 日刊）を作成した直後に佐藤篤士博士（1934～2006）より貴重な御示教に与ったが、僅かに同教授の著書を一、二調べた程度でそのままになっていた。しかるに、今般知人より下記長場政利教授（? ～1944、井上教授と早大法同期）の追悼文の教示を受けたので、取り急ぎ紹介するとともに、併せ新たに知り得しことをも記しておくこととする。なお、上記追悼文記載の寺尾元彦氏（当時早大法学部長、1879～1942）の『早稲田学報』昭和 9 年 7 月号及び矢田一男氏（当時中大教授、1904～

1966) の『法学新報』第 44 卷第 7 号各記事は未だ見るに至っていないことをお断りしておく(註: 矢田氏記事については平成 28 年 2 月 11 日追加分参照。)。佐藤篤士博士の当時の御厚情に改めて深甚の謝意を表するものである。

(参考) 佐藤篤士博士 (1934~2006) 関係資料

・佐藤篤士「日本におけるローマ法学の役割—日本におけるローマ法研究の歩みにたいする一つの反省—」『早稲田法学』第 40 卷第 1 号 (昭和 40 年 1 月 20 日刊。井上周三教授関係: 80~81 頁) (佐藤『古代ローマ法の研究』(敬文堂出版部、昭和 50 年 4 月 25 日刊) に第 1 章「日本におけるローマ法学の発達—日本におけるローマ法研究の歩みにたいする一反省—」と改題して再録 (1~46 頁))

〈<https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/handle/2065/1829>〉

・わが国における法史学の歩み研究会 (代表 岩野英夫) 「聞き書き・わが国における法史学の歩み (九) —佐藤篤士先生の法史学を語る」『同志社法学』第 64 卷第 2 号 (平成 24 年 7 月 31 日刊) 297~402 頁

〈<https://doors.doshisha.ac.jp/duar/repository/ir/17012/?lang=0>〉

〈[file:///C:/Users/tyjp/Downloads/028003550004%20\(2\).pdf](file:///C:/Users/tyjp/Downloads/028003550004%20(2).pdf)〉

2 『早稲田大学法学部会誌』第三号記載内容

※『早稲田大学法学部会誌』第三号 (編輯兼発行者: 齊藤金作 [1903~1969]、早稲田大学法学会、昭和 10 年 2 月 10 日刊)

(井上周三 (? ~1934、享年 37) : 早大予科を経て大正 12 (1923) 年早大法独法卒)

・長場政利 (? ~1944、井上教授と早大法同期) 「(追想) 友、井上周三君を憶ふ」 325~333 頁

・332 頁: 「我が学園に大学令しかれて第一回目の卒業生であり同時に留学生であって、」

・332~333 頁: 「井上周三君の学績は次の如きものである。夭折の為に、その事績を多く掲げ得ざる、何と言つても残念である。

1、法理学概論 大正十五年版 [広文堂書店]

2、ローマ法概論 昭和八年版 [広文堂書店、国立国会図書館には『ローマ法概論 第一分冊』(広文堂書店、昭和 6 年刊) の収蔵あり。]

3、「リード」ノ相続制度廃止論 早法、一卷 [大正 11 年 10 月刊]、二卷 [大正 12 年刊]

4、法人ノ不法行為 早法、七卷 [昭和 2 年刊]

5、「ローマ」法ニ於ケル法人ノ研究 [—総論的考察—] 早法、十一卷 [昭和 6 年 3 月刊]

・333 頁末尾 (「井上君の公職的、学問的地位に関する追悼文には、寺尾 [元彦、1879~1942] 法学部長の: 早稲田学報昭和九、七月号、中央大学教授、矢田一男氏 [1904~1966] 法学新報四十四卷七号のそれがある)。

・「(雑録) 井上周三先生御逝去」 350 頁 (昭和 9 年 5 月 22 日逝去、5 月 24 日告別式)

・「本大学試験問題（昭和九年三月施行）

ローマ法（井上教授）

・法学部 一年: 396 頁

「(I) ローマ法の発展と「ローマ」文化（宗教、哲学、法律学）の関係を論述す。

(II) 左の問題を極く簡単に説明せよ。

(イ) 人格平等の原則は「ローマ」法上認められしや？

(ロ) 『出生によりて人格 **Persona** が発生し死亡により人格が消滅す』との言は「ローマ」法上認められしや？」

・同三年: 400 頁

「1、ローマ法に於て人間 **homo** は法律上（人格法）如何なる待遇を受けしやを説明し進んで其の原因特色文化史的意義を論ず。」

・専門部法律科 卒業試験問題: 402 頁

「万民法 **Jus Gentium** と大法官法 **Jus Praetorium** [法務官法] を説明しローマ法の進化に対する効績に及ぶ。」

3 早稲田大学リポジトリ (DSpace@Waseda University)

〈<http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/>〉

「井上周三」で検索すると、下記のとおりである。

Issue Date	Title	Author (s)
5-7 月-1985	早稲田大学附属早稲田専門学校法律科学科配当	
31-10 月-1986	早稲田大学法学部百年史資料（その八） 法学部百年史編纂委員会	
10-7 月-1927	学部並に学会報告	
25-3 月-1980	早稲田大学法学部百年史資料（その四） 法学部百年史編纂委員会	
25-3 月-1931	「ローマ」法ニ於ケル法人ノ研究 井上, 周三; Inoue, Shuzo	
20-10 月-1922	「リード」ノ相続制度廃止論 井上, 周三; Inoue, Shuzo	

(1) 早稲田大学附属早稲田専門学校法律科学科配当

〈<http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/handle/2065/2078>〉

・ 211～215 頁に授業科目の記載あり。早稲田大学附属早稲田専門学校: 大正 13 年 4 月開校（夜学）

(2) 早稲田大学法学部百年史資料（その八）

〈<http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/handle/2065/2119>〉

・ 274～288 頁に授業科目の記載あり。

(3) 学部並に学会報告

〈<http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/handle/2065/2119>〉

学部並に学会報告（『早稲田法学』第 7 巻（昭和 2 年 7 月 10 日刊））

「◎井上助教授の欧米留学

本大学助教授井上周三氏は、此度本大学より「ローマ」法並に法律哲学研究の為め二ケ年間欧米留学を命ぜられ、去る五月十八日横浜出帆横浜丸にて渡米した。最初当分の間「ハーバード」大学にて研究を試み、更に英國に赴く予定である。」

(4) 早稲田大学法学部百年史資料 (その四)

〈<http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/handle/2065/1976>〉

104 頁に授業科目の記載あり。

(5) 「ローマ」法ニ於ケル法人ノ研究 (『早稲田法学』第 11 卷 (昭和 6 年 3 月 25 日刊))

〈<http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/handle/2065/1485>〉

(6) 「リード」ノ相続制度廃止論 (『早稲田法学』第 1 卷 (大正 11 年 10 月 20 日刊))

〈<http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/1410/1/A03890546-00-001050001.pdf>〉

4 追加諸記事 (平成 28 年 2 月 11 日新設、追加)

・矢田一男 (中大教授、1904～1966) 「井上周三教授の訃」『法学新報』第 44 卷第 7 号 (通卷第 510 号、昭和 9 年 7 月 1 日刊) 159～161 頁 (平成 28 年 2 月 11 日追加)

159、160 頁: 『早稲田学報』昭和 8 年 7 月号 44～45 頁掲載の井上教授のローマ法担当前任者杉田金之助教授 (1859～1933) の訃報を記載。

160 頁: 『早稲田法学』第 9 号 (昭和 4 年刊) 掲載の井上教授の帰朝記事を引用

・「座談会・外岡茂十郎先生に話を聴く会」『早稲田法学』第 58 卷第 3 号 (昭和 58 年 10 月 1 日刊。外岡茂十郎: 1898～1986) 175～211 頁 ⇒井上教授関係: 197、209、210 頁 ⇒長場教授関係: 196、197、201、206、209 頁 (平成 28 年 2 月 11 日追加)

〈<http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/2038/1/A03890546-00-058030175.pdf>〉

・「座談会・野村平爾先生に話を聴く会」『早稲田法学』第 58 卷第 3 号 (昭和 58 年 10 月 1 日刊。野村平爾: 1902～1979) 213～263 頁 ⇒井上教授関係: 229、240、244 頁 ⇒長場教授関係: 229、240、244 頁 (平成 28 年 2 月 11 日追加)

〈<http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/2039/1/A03890546-00-058030213.pdf>〉

・わが国における法史学の歩み研究会 (代表 岩野英夫) 「聞き書き・わが国における法史学の歩み (九) —佐藤篤士先生の法史学を語る」『同志社法学』第 64 卷第 2 号 (平成 24 年 7 月 31 日刊) 297～402 頁 (井上周三教授関係: 205 頁) (令和 4 (2022) 年 2 月 5 日追加)

〈<https://doors.doshisha.ac.jp/duar/repository/ir/17012/?lang=0>〉

〈[file:///C:/Users/tyjp/Downloads/028003550004%20\(2\).pdf](file:///C:/Users/tyjp/Downloads/028003550004%20(2).pdf)〉

・ベロルツハイマー（1869～1920）著、中村万吉（1883～1938）訳『法律及経済の文化史的観察』（早稲田大学出版部、大正 11 年 2 月 25 日刊）序 3～4 頁（令和 4（2022）年 7 月 6 日追加）

【参考 HP】（令和 3 年 11 月 15 日全面差替、同年 12 月 30 日、令和 4 年 7 月 6 日各一部修正）

*法制史学会 HP（平成 14（2002）年 10 月 5 日公開、平成 24（2012）年 4 月 1 日移転）

〈<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jalha/toppage.htm>〉 ⇒

（新） 〈<https://www.jalha.org/>〉

・ 〈<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B8%8A%E5%B1%B1%E5%AE%89%E6%95%8F>〉

*全体 HP

〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/>〉

・「日本のローマ法」

〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/Romanist2003.htm>〉

・「法制史学者著作目録選（WEB 版）」

〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/Historian2003.htm>〉

・本 HP 別稿：宮崎道三郎博士略年譜・著作目録

〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/miyazaki001.pdf>〉

・本 HP 別稿：池辺義象氏著作目録

〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/ikebe001.pdf>〉

・本 HP 別稿：中田薫博士関係資料抄

〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/nakata001.pdf>〉

・本 HP 別稿：内藤吉之助教授略年譜・著作目録

〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/naito001.pdf>〉

・本 HP 別稿：金田平一郎博士略年譜・著作目録

〈<http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kaneda001.pdf>〉

・本 HP 別稿：小早川欣吾先生略年譜・著作目録

〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kobayakawa001.pdf>〉

・本 HP 別稿：「小早川欣吾先生記念メダルによせて

一 小田輝子氏「叔父小早川欣吾の思い出」とともに一」

〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/odateruko.pdf>〉

・本 HP 別稿：『小早川欣吾先生東洋法制史論集』収録論稿目次その他」

〈https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kobayakawa_toyohoseishi.pdf〉

・本 HP 別稿：牧英正博士著作目録等抄

〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/maki001.pdf>〉

- ・本 HP 別稿：小林宏先生著作目録等抄
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kobayashi001.pdf>>
- ・本HP別稿：千賀鶴太郎博士著作目録
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/senga001.pdf>>
- ・本HP別稿：戸水寛人博士著作目録
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/tomizu001.pdf>>
- ・本HP別稿：春木一郎博士略年譜・著作目録
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/haruki001.pdf>>
- ・本HP別稿：原田慶吉教授略年譜・著作目録
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/harada2003.htm>>
- ・本HP別稿：船田享二博士略年譜・著作目録
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/funada2003b.htm>>
- ・本HP別稿：田中周友博士略年譜・著作目録
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/tanaka2003b.htm>>
- ・本HP別稿：栗生武夫先生略年譜・著作目録
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kuryu001.pdf>>
- ・本 HP 別稿：「栗生武夫先生『婚姻法の近代化』の中訳本について」
 <https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kuryu_chuhon.pdf>
- ・本 HP 別稿：「『栗生武夫先生随筆拾遺』作成の思い出
 —『栗生武夫先生随筆拾遺—栗生武夫先生単行本未収録論稿集第一輯—」
 <https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kuryu_zuihitsu_shui.pdf>
- ・本HP別稿：「PDF版『栗生武夫先生随筆拾遺—栗生武夫先生単行本未収録論稿集第一輯—』」
 <https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kuryu_zuihitsu_shui_002.pdf>
- ・本HP別稿：西本穎博士著作目録等抄
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/nishimoto001.pdf>>
- ・本HP別稿：久保正幡博士著作目録等抄
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kubo001.pdf>>
- ・本HP本稿：井上周三教授関係資料抄
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/inoue001.pdf>>
- ・本HP別稿：上山安敏先生著作目録等抄
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/ueyama001.pdf>>
- ・本HP別稿：筧克彦博士略年譜・著作目録
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kakei001.pdf>>
- ・本HP別稿：近藤英吉博士略年譜・著作目録
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kakei001.pdf>>
- ・本HP別稿：増田福太郎博士関係資料一斑
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/masuda001.pdf>>

- ・本HP別稿：山崎丹照先生著作目録
 〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/yamazaki001.pdf>〉
- ・本HP別稿：戴炎輝博士略年譜・著作目録
 〈https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/Tai_Yen-hui001.pdf〉

* 和田徹氏HP「私立玉川用賀村中央図書館（新館）」

〈<http://home.q02.itscom.net/tosyokan/>〉

・春木一郎電子文庫（和田徹氏寄贈図書）

〈<http://home.q02.itscom.net/tosyokan/haruki.htm>〉

・原田慶吉電子文庫（和田徹氏寄贈図書）

〈<http://home.q02.itscom.net/tosyokan/harada.htm>〉

・栗生武夫電子文庫（和田徹氏寄贈図書）

〈<http://home.q02.itscom.net/tosyokan/kuryu.htm>〉

・いろいろ電子文庫

〈<http://home.q02.itscom.net/tosyokan/iroiro.htm>〉

・PD 図書室（「梅雨空文庫」のデータを整理してまとめたもの）

〈<http://books.salterrae.net/about/tuyuzora.html>〉

（註）早くには「船田享二電子文庫」の平成22（2010）年開設予告もなされていた（平成14〈2002〉年12月14日初出か?）が、その後平成18（2006）年6月3日に「2006/06/03 船田享二電子文庫計画中止」の表示が出た。

* 「西村稔先生（1947～2019）年譜・著作目録（阪本尚文編）（初版）（2020（令和2）年4月現在）」⇒爾後逐次改訂⇒（最新版：令和4（2022）年5月現在第7稿掲載）

〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/nishimura001.pdf>〉

（註）本著作目録は、阪本尚文編『Aún aprendo それでもまだ学ぶぞ——西村稔先生追悼集』（私家版、2020（令和2）年2月28日刊。福島大学学術機関情報リポジトリ所収〈<http://hdl.handle.net/10270/5154>〉）に収録した「西村稔先生年譜・著作目録」に逐次修正を加えつつあるものである。

【関連 HP】（令和3年11月15日全面差替、同4年4月1日、同年7月6日各一部修正）

・法制史学会：〈<https://www.jalha.org/>〉

・国立国会図書館：〈<https://www.ndl.go.jp/>〉

・国立国会図書館デジタルコレクション 〈<https://dl.ndl.go.jp/>〉

・国立国会図書館個人向けデジタル化資料送信サービス（個人送信）（令和4（2022）年5月19日開始）

〈https://www.ndl.go.jp/jp/use/digital_transmission/individuals_index.html〉

- ・ 国立国会図書館次世代デジタルライブラリー（令和 4（2022）年 4 月 1 日追加）
〈<https://lab.ndl.go.jp/service/tsugidigi/>〉
- ・ CiNii: 〈<https://ci.nii.ac.jp/>〉 ⇒ 〈<https://cir.nii.ac.jp/>〉（【[2022] 4/18 更新】CiNii Articles
の CiNii Research への統合について）、〈<https://ci.nii.ac.jp/books/>〉

（了）